



甲斐市立竜王中学校
学校だより No10
令和4年12月23日



「頑張る姿」～2学期終業式にて～

令和4年の世相を漢字ひと文字で表す「今年の漢字」が京都の清水寺で発表されましたが、その文字は「戦」でした。皆さんそれぞれに今年1年を表す漢字があるかと思いますが、皆さんは「戦」のひと文字を聞いてどのように感じたでしょうか。



この2学期は、翔龍祭に始まり、10月の中巨摩新人大会、3年の教達研、県新人大会、そして生徒会役員選挙と、みんなの頑張る姿をたくさん見ることができた学期でした。

「頑張る姿」ということで振り返ると、学校生活とは離れますが、スポーツの大会で多くの選手の「頑張る姿」を目にする機会がありました。

その1つが、11月23日から行われたワールドカップの日本代表戦です。日本はドイツやスペインといった強豪国と同じくグループリーグを戦うことになり、予選突破は正直難しと思われていました。ところが、初戦でドイツを破ると、ベスト16をかけたスペイン戦では、わずか1mmのところまでボールをゴールライン上に留めたクロスボールを田中選手がゴールに決め、これが決勝点となりました。この瞬間は本当に興奮しましたし、サッカーに関心のない人も熱狂し、勇気と感動をもらったのではないのでしょうか。

そしてもう1つは、山梨県のプロサッカーチームが、天皇杯という大会で日本一に輝いたことです。ワールドカップの日本代表戦に比べれば小さな出来事かもしれませんが、山梨のクラブチームが1チームを次々と破り、優勝できたことは奇跡に近い出来事です。優勝した瞬間は夢を見ているような気持ちでした。こんな感動はもう二度と味わうことがないだろうと思ったほどでした。この出来事も見ている人たちに多くの感動と勇気を与えてくれたと思います。

最近読んだ「運転者」(喜多川泰著)という著書の中に次のような一節があります。

「…実際、世の中は、誰かが頑張る姿からもらったエネルギーの集合体なんですよ。例えば娘の頑張る姿を見て『俺も頑張らないと』って思って、大変なことも乗り越えるエネルギーをもらってる。そんな大人が集まって仕事をしている、そのエネルギーがあるから社会を動かしているんです。…世の中の人みんな、そうやって誰かの努力する姿にエネルギーをもらって自分を動かしている…。」

サッカーの試合を通じて選手が頑張る姿から、たくさんのエネルギーをもらうことができました。今でも録画した試合を何度も何度も見返してはエネルギーをもらっています。

そんなふうに2022年を振り返りながら、来年は私自身も頑張る姿から、少しでも人にエネルギーを与えられるようになりたいな、と気持ちを新たにしたいところです。



いよいよ明日から冬休みになります。新年を迎えるにあたり、また3学期を迎えるにあたり、自分が「頑張れる何か」を見つけてほしいと思います。そして、人にエネルギーを与えられるよう、努力してほしいと思います。



■「想像力は優しさ」

先日あるテレビ番組の中で（「情熱大陸」だったと思いますが）、2022年夏の甲子園で優勝した仙台育英高校の須江監督を取り上げていました。優勝後のインタビューで須江監督が語った「青春って、すごく密なので」の言葉は今年の「新語・流行語大賞」にもノミネートされ話題となりました。ちなみに新聞感想文コンクールで県知事賞を受賞した松永さんさの作文にもこの言葉について触れていました。

この須江監督が、選手たちに投げかけている言葉がいくつかあるそうです。その一つに「想像力は優しさ」という言葉があるそうです。

「自分が成長するためには、他者の成長がとても大事。自分一人ではうまくなることもできないし、公平な競争で切磋琢磨していかなければ技術って伸びない。お互いのことを思って、補完し合うような関係でないといけな。仲間のモチベーションが低いときに、親とうまくいっていないとか、友達とうまくいっていないとか、その背景に色々と想像力を働かせていけば、優しさになる。優しさは想像力だし、想像力は優しさ」と言っています。

そしてもう一つ、須江監督自身の経験を重ねた、「人生は敗者復活戦」という言葉も選手たちによく話すそうです。

「挫折のない人生なんてない。挫折のない人生なんてつまらないんだと話しています。人生の面白さを与えてくれるのは、挫折、失敗という話です」

仙台育英に入学する選手たちは、地域のエリートたちだ。だからこそ、挫折した経験がすごく少なく、打たれ弱いと感じている。日々、挫折を感じることもあるが、それを糧に前に進んでほしいという思いが込められているとのこと。

当選証書授与（12/22）

12月9日（金）に行われた令和5年度竜王中学校生徒会役員選挙にて当選された7名に、選挙管理委員会委員長の河野さんより当選証書が授与されました。当選おめでとうございます。また、終業式では6名の生徒に新生徒会本部役員としての任命書が授与されました。新生徒会としての活動がいよいよスタートすることになります。さらなる竜王中学校の飛躍を目指し頑張ってください。

